

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



沖縄協同病院・病院広報委員会

那覇市古波蔵4丁目10番55号

TEL.(098)853-1200

FAX.(098)853-1212

http://oki-kyo.jp

発行責任者 仲程正哲

2014年度のスタートにあたって



組合員の皆様こんにちは。医療界にとって激動の2014年度がスタートしました。

今年度は診療報酬改定の年にあたりますが、その内容が病院の医療の質までも変えかねない広範かつ激変の改定となっており、患者にとっても安心して医療を受けることが、より困難さを増す内容となっています。

沖縄協同病院も改定への対応に追われていますが、患者を断らない救急医療の維持・発展を最優先課題に位置づけつつ地域に根ざす医療機関とはどういうものなのか、についてもあらためて考えていくことも重要な課題となっています。

医療提供体制も大きく変化させる必要が出てきました。外来のとよみ生協への移設や、診療体制の改変など沖縄協同病院は大きな変化を迫られています。

医療を取り巻く情勢は、患者にとっても医療機関にとっても厳しさを増してきていますが、患者・組合員とともに、より良い医療を追求し国民のための医療制度となるよう、がんばっていききたいと思います。

事務長 名嘉共道

臨床研修病院評価受審を終えて



JCEP(卒後臨床研修評価機構)による臨床研修病院評価訪問調査が去る3月7日(金)に行なわれました。

当院は厚生労働省より「基幹型臨床研修病院」の指定を受けており、研修病院として、初めて第三者評価を受けることになり、研修病院としての役割、設備、研修医への指導等がきちんとされているかが審査の主な内容でした。

審査後の講評では「病院全体で研修医を育てている雰囲気が感じられ素晴らしい!」とのお褒めの言葉もいただきました。

審査結果は約1ヶ月後に届く予定ですが、これからも研修医の育成の為に地域、組合員の皆様のご協力をいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

医局事務課 照屋瑞男

初期臨床研修 終了式



去る3月14日に沖縄協同病院の初期臨床研修終了式が行われました。4名の研修医が初期研修を終了し、新たな一歩を踏み出しました。

【研修医の動向】

- 安次嶺宏哉医師→沖縄協同病院 総合内科
- 小野武医師 →沖縄協同病院 外科
- 中村隼人医師 →沖縄協同病院 総合内科
- 前川達哉医師 →東京女子医科大学東医療センター 脳神経外科



沖縄協同病院医師研修理念  
基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

ストレッチポールの紹介

リハビリテーション



理学療法士 松原勝也

日頃、運動習慣がない方にはご自身の体を意識する良いきっかけになると思います。また、使用の際、注意点や禁忌事項もあります。原則的に妊婦さんは禁止です。他に痛みがある方、脊椎に問題がある方なども控えた方が良いでしょう。詳しい内容や質問などあればリハビリ室室長までご相談下さい。

ストレッチポールの効果として公式サイトでは「体の歪みを解消し正しい姿勢を作り出す」と紹介されています。姿勢が悪いとどうしても体の別の箇所にも負担がかかり不調を生じることもあります。運動の方法としてはボールの上に横になり、そこで両手や両足を動かしたり、体を揺らしたりとリラックスしながら運動を行います。主にリラックスすることが目的ですが、ボールの上でバランスを保つために体の奥にある筋肉が働き、姿勢を維持する力がつく効果もあるといわれています。

ストレッチポールの効果として公式サイトでは「体の歪みを解消し正しい姿勢を作り出す」と紹介されています。姿勢が悪いとどうしても体の別の箇所にも負担がかかり不調を生じることもあります。運動の方法としてはボールの上に横になり、そこで両手や両足を動かしたり、体を揺らしたりとリラックスしながら運動を行います。主にリラックスすることが目的ですが、ボールの上でバランスを保つために体の奥にある筋肉が働き、姿勢を維持する力がつく効果もあるといわれています。



「運動はしたいけど、めんどくさい」そう思う方は多いのではないのでしょうか。私もまたその一人です。今回はめんどうさがり屋の私が実践している運動を紹介します。「ストレッチポール」という道具を使います。ストレッチポールは今やアスリートだけでなく一般の方や介護・医療分野でも広がっています。基本はそのポールに横になるだけです。運動後、背中が床に沈み込むような不思議な感覚が起こります。(個人差もあります)

# 安全・安心研究集会に参加して



去る3月1日、安全・安心研究集会へ参加しました。

最初に職員から、院内で発生する暴力被害の実態調査報告がありました。

暴言・暴力に対する不安を半数以上の職員が抱えており、実際60%以上の職員が暴言・暴力被害を受けた経験があるという結果がでていました。

それを踏まえて、三木先生による講演では暴力被害を受けた職員を守る=2次被害を防ぐという視点からのお話でした。

事例を通してのグループワークでは、望ましくない行為と理由を考え、どのように対応すべきか意見を出し合いました。

参加職員全体で情報共有することができ、とても有意義な時間になりました。また、院内暴力防止対策のポイントとして、安全安心な環境づくりの重要性を学び、チェックリストを用いた評価で当院での取り組むべき課題も見えてきました。

今回の講演を聞いて、まず私達にできる事は、患者さんに対する接遇を改めて見直し改善する事であり、患者さんと医療者の互いが信頼のもと最良の医療を提供できる環境を整える事が大切だと感じました。

2階外来 平良理奈



# 新入職員 オリエンテーション

去る3月25日に新入職員オリエンテーションが行われ、配属部署紹介や、消防訓練、共済会の事業案内、顔写真撮影などが行われました。

## 【新入職員職種別内訳】

- ・研修医：7名
- ・看護師：38名
- ・薬剤師：2名
- ・臨床放射線技師：1名
- ・管理栄養士：1名
- ・臨床検査技師：2名
- ・社会福祉士：1名
- ・作業療法士：1名
- ・理学療法士：2名
- ・事務：3名
- 合計：58名



## 産婦人科外来体制表

＜診療開始時間・受付終了時間＞  
午前/9:00~11:30 午後/2:00~4:00

	月	火	水	木	金	土
午前	一診 嘉陽真美	島袋 隆	嘉陽真美	與那嶺尚絵	伊良波 肇	第1・3週 嘉陽(真) 第2・4週 福福
午後	一診 助産外来	助産外来	産後健診 交代	助産外来	母乳外来	

◆体制は急に変更になることもあります、事前にお問い合わせください。

## 小児科外来体制表

＜診療開始時間・受付終了時間＞  
午前/9:00~12:00 午後/1:30~4:30

	月	火	水	木	金	土
午前	一診 新田宗秋	新田宗秋	新田宗秋	新田宗秋	新田宗秋	予約・紹介外来
午前	二診 尾辻健太	比嘉千明	雨積涼子	中村真紀	中村真紀	(神経外来) 喜納初子
午前	三診				(アレルギー外来) 尾辻健太※予約のみ	月1回(アレルギー外来) 尾辻健太※予約のみ
午後	一診 (アレルギー外来) 尾辻健太 ※予約のみ	[ワクチン外来]	[1ヶ月健診] 交代 ※産婦人科外来	(アレルギー外来) 尾辻健太 ※予約のみ	(神経外来14:00~) 喜納初子	
午後	二診	第3週 乳児健診			[ワクチン外来]	

◆アレルギー外来は午前(皮膚科外来)午後(小児科外来)での診療となります。  
※平日午後と土曜日は紹介患者様・専門外来予約患者様のための診療となります。

# 季節の 挿絵

## 「春らんまん」

画・内科医  
上原和博



# 病院の活動状況 <2月度>

- ・ 外来一日平均患者数:650人(前年同月比 -56人)
- ・ 入院一日平均患者数:274人(前年同月比 +5人)
- ・ 組合員利用率:53.4%(前年比 +1.4%)

# おきなわの 自然④

## トベラ

海岸沿いでよく見かける木である。葉や枝に触れると何とも言いようのない臭いがする。そのため、花はいい香りがするが、近寄って嗅ぐ気にならない。遠くで眺める分には伊集やギキチャーの花に似てつましやかである。

トベラの語源は、枝葉を切ると悪臭があるので節分にイワシの頭等と一緒に魔よけとして戸口に掲げられたことから、扉の木と呼ばれ、それが訛ってトベラになったという。他には生木を火にくべると、パチンととても大きな音がして弾けるので、その音が魔よけになるとい説もある。

トベラは海岸に育つ植物なので耐潮性、耐風性があり、更に耐煙性もあり大気汚染に強いので、庭園や公園、道路の緑化帯等に植栽されている。以前、都市での強烈な大気汚染で多くの樹木が弱っていた時でもこの木はさほどの影響もなかったという。この木を研究すれば、PM2.5や花粉等を全く通さないマスクや衣服を開発できるかもしれない。

日陰に生えているトベラは太陽の光を最大限に受けようと葉を広げ、日向に生えている木は逆に葉を立てて、直射日光を避け、水分の蒸発を防ぐという知恵を持っている。

トベラの果実は熟すと粘液質の裂した赤い実を露出させる。それが鳥のくちばしや足に付いて生息範囲を広げている。

さて、今月から消費税が5%から8%に増税されるが、財布のトベラは閉ざしても「秘密保護法廃止」「辺野古新基地建設反対」「オスプレイ撤去」を叫ぶトベラ(口)は閉ざさない。

とよみ生協病院  
事務課長 金城稻子

